

# みんながおとなりどうし

木更津市PTA連絡協議会だより Vol.55 令和8年（2026年）2月27日発行

発行/木更津市PTA連絡協議会  
児童生徒数/10,101名  
PTA会員数/9,173名（R7総会時点）  
事務局/西岩根8-1 岩根小学校内  
発行責任者/武内 貴史  
広報委員長/岩崎 暁

目次：1 研修旅行 2 給食試食会（第2回母親委員会） 3～4 バレーボール大会 5 部活動地域展開研修 6千葉県PTA研究大会 第3回母親委員会

STUDY TOUR

## 木P連 研修旅行

防災・親睦



### そなエリア東京へ 行ってきました



#### 参加して どうでしたか？

子どもたちや地域の皆さんの助けになる学びができた。力を合わせていきたい。  
(Tさん)

そなエリアは前にも行ったことがあったが、何回行ってもいい。備えのための意識が高まる。  
(Sさん)

移動中や懇親会で、他校のPTAの取り組みについて話を聞くことができ、参考になった。  
(Nさん)

このような取り組みは減っていると聞くと大変有意義だった。これからも続けてほしい。  
(M先生)

1月31日、木更津市内の小中学校PTAから総勢76名で、防災体験学習施設「そなエリア東京」へ行き、災害への備えについて学びました。  
M7、8クラスの首都直下型地震が起きたらどんな状況になるか

そのときどんな行動を取るべきか、何を備えておくべきか、リアルにイメージし、考えることができました。  
また、移動のバスの中、ホテルでの昼食、浅草散策、懇親会を通して、学校の枠を超えた親睦を深めました。

### 知識とつながりが育てる、災害時の安心

木更津市PTA連絡協議会 研修委員長 鈴木沙織さん

研修旅行にご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。本年度も防災について学ぶ研修旅行となりましたが、同時に参加者同士の交流を深める良い機会にもなったのではないかと思います。災害が起きた時、人と人とのつながりが大きな助けとなることもあると思います。PTAの活動を通したつながりが災害時の安心や助け合いの力になればと思います。



# 学校給食体験

10月8日、子どもたちの毎日の楽しみでもある学校給食について学ぶため、八幡台小学校にて今の学校給食についての講話を聞き、試食会も行われました。

## 学校給食についての講話

予算は昨年よりも22.5%上乘せして、食材料費は小学校324円、中学校392円となりましたが、食材料費の高騰は続いています。米と牛乳は昨年度より39.56円の値上げになっています。アレルギー対策としては、そば、えびなどの使用しない食材が10品目あります。木更津産のお米や海苔を使うことや、防災食の提供など、「いきるつながる食育のチカラ」をキャッチフレーズとして食育の活動が行われています。

八幡台小学校の取り組みとしては、読書相談員の協力のもと、絵本に出てくる料理を献立に取り入れて料理や食材に関連する本やクイズも掲示する物語給食や、1年生が育てたさつまいもを給食に提供するなどの食育に関する授業も行われています。とうもろこしの皮むきも実施されました。

持続可能な未来をつくるために、地域や社会、環境などのことを考えて、ひとりひとりが自分から行動することが、木更津市の目指す「オーガニックなまちづくり」につながっていきます。

近年の物価高騰や食品ロス、プラ削減、コロナの影響による黙食など取り巻く環境は様々です。みんなで食べることの楽しさを感じてもらえるような献立にしていきたいと思います。子どもたちが安心・安全に給食が食べられるよう、木更津市学校給食、給食室一同徹底した衛生管理に努めてまいります。



## 母親委員会委員長のコメント

10月8日（水）に給食試食会を行いました。

コロナ禍が明け、約7年ぶりに開催され、待ち望んでいた保護者や母親委員会の役員からは、喜びや安堵の声が聞かれました。各単Pより22名、役員3名を含めた25名と多くの方々に参加していただきました。コロナ前は木更津市学校給食センターで行っていましたが、今回は八幡台小学校での試食会となりました。今回の再開は「やっと」という思いが強かったように感じます。

八幡台小栄養士による「木更津市の学校給食について」の講話を聞き、質疑応答をしました。自校給食のため、試食会後は各クラスを回ってもらい、児童が食べている様子を見学しました。グループでの会話が弾み、給食を食べながら楽しそうな様子が印象的でした。

今回の給食試食会の再開は子どもたちの食生活に関心を持つ委員の方々と、安全でおいしい給食を提供しようと努める関係者双方にとって、待ちに待った良い機会だったと思います。



# 第45回 ママさんバレーボール大会

## 畑沢小



## 母たちの激闘！ 汗と涙のトーナメント

去る9月6日(土)に木更津市PTA連絡協議会主催による、第45回ママさんバレーボール大会が開催されました！全14チームが参加する中、昨年準優勝の真舟小が1回戦で敗退する波乱の展開に。決勝戦は接戦を勝ち抜いてきた木二小中と畑沢小の頂上決戦！互角の戦いを見せる中、底力を見せた畑沢小が3セット目をもぎとり、見事に3連覇で優勝を決めました！

大会開催にあたり後援いただきました木更津市教育委員会および木更津市バレーボール連盟の皆様、ご協力ありがとうございました。この結果により、畑沢小PTAと木二小中PTAは君津地方4市ママバレー大会への出場が決まりました！（そちらの結果は次のページです）

# V3



準優勝 木二小中PTAチーム

- 《優勝》 畑沢小
- 《準優勝》 木二小中
- 《3位》 請西小 八幡台小
- 《最優秀選手賞》 鈴木笑さん(畑沢小)
- 《優秀選手賞》 田邊智子さん(木二小中)
- 《敢闘賞》 中川香織さん(請西小)  
大竹暁子さん(八幡台小)

### 結果発表

### 優勝 畑沢小PTA

【構成】 監督1名・コーチ1名  
マネージャー1名・選手12名  
【練習】 火土19:00～ 畑沢小体育館

前年度からのメンバーを中心に、メンバー同士の紹介や声掛けで輪が広がりました

多くは経験者ですが、バスケ等他のスポーツをやっていたメンバーもいます

仕事や家庭と両立しながら練習に参加できるよう、日程や連絡の調整に苦労しました

チームワークと最後まで諦めない気持ち

個性的な私たち(笑)の意見を分かりやすくまとめて指導して下さる尊敬できる監督

最後まで諦めないチーム

準優勝でしたが、全員が支えあい、チーム一丸となって戦えた大会でした

どんな時も支えてくれたメンバー、家族、先生方、そして大会運営に携わってくださった皆様に心から感謝しています  
畑沢小PTAで戦えた事を誇りに思います  
本当にありがとうございました

キャプテンに  
聞きました！



メンバーはどうやって集めるのですか

部員はみんなバレー経験者ですか

試合に向けて練習以外で  
苦労したことはありますか

ズバリ勝因は

監督さんはどんな人

今シーズンのチームを一言でいうと

4市の大会はどうでしたか

メッセージ

### 準優勝 木二小中PTA

【構成】 監督1名・コーチ2名  
選手11名  
【練習】 月木19:00～ 木二中体育館

4月に学校で「PTAバレー募集」のお便りを配布したり、メンバーで声かけします

初心者もいます！

家族を含めた体調管理とチームワーク！練習後のコミュニケーションを沢山しました

チームワーク!!!

厳しくもありますが士気を高めてくれる、チーム一つになれたのも監督のおかげです

全員主役！家庭もコートも全力投球！

初戦敗退で悔しかったのですが、一生懸命プレーをし、楽しかったです

教頭先生、先生方、そして役員の方々、応援等ご協力ありがとうございました  
鹿嶋先生、ご一緒できて楽しかったです！！  
来年も応援等よろしくお祈りします

# ママさんバレーボール4市大会開催！

## 「畑沢小 PTA」準優勝🏆

10月4日（土）に君津地方PTAバレーボール大会が袖ヶ浦市臨海スポーツセンターで行われました。木更津市からは畑沢小、木更津第二小中が出場しました。

結果は、木二小中が初戦、蔵波小中に敗れ、畑沢小は蔵波小中に決勝戦で惜しくも敗れ準優勝となりました。両チームともレベルの高い白熱した試合となり、会場也大いに盛り上がりました。

準優勝した畑沢小は10月23日（木）千葉県PTAバレーボール大会に出場しました。試合は、まさかの蔵波小中と初戦対決となり、健闘しましたが惜しくも敗れました。

選手や役員の方々の努力が大会を支え、地域の一体感を感じさせるイベントとなりました。選手の皆さん、応援にかけつけてくださった家族やPTA役員の方々のみなさん、練習や準備お疲れさまでした。



# 木更津市PTAママさんバレーフレンドシップ大会開催！

12月13日（土）には、PTA会員の親睦と健康を目的とした交流大会が開催されました。今年度は9月6日（土）の本大会とは別日に、初めて単独での開催となりました。木P連OBOGも加わり、終始和気あいあいとした雰囲気の中、皆さん楽しんでいました。優勝は畑沢小、準優勝は太田中という結果となりました。選手の方々のみなさん次回もお楽しみに。



# 部活動地域展開事業について

第44回木更津市PTA連絡協議会研究集会開催

～地域とつくる新しい部活動～

## 「部活動の現状は厳しい状況に」

木P連主催の研究集会に150名以上のPTA会員が集まり、中学校部活動の現状や今後の取り組みについて学びました。現在、中学校を取り巻く環境は、人口減少・少子化に伴う生徒数の減少、部活動への参加人数の減少、また教員の働き方改革の影響もあり、年々厳しい状況になっているそうです。



中学校によっては人数が集まらず、廃部や整理統合を進める学校が増えており、学校だけの運営が出来なくなっております。

地域の大きな課題として強く認識する必要があるのだと感じました。

## 「地域展開事業とは」

それぞれの市町、学校の部活動の現状を把握しながら、可能な指導形態や部分的な協力などを地域クラブや地域人材へ移行・展開しているそうです。

千葉県では、市町村ごとに求人情報を定めているのでお問い合わせ頂くか、**人材バンク（ちばクラサポ）**への登録をして、<https://chiba-partner.s pocul-bank.jp/>条件が合えば市町村と繋がるそうです。興味のある方は是非！

## 「講師紹介」今宮公雄さん



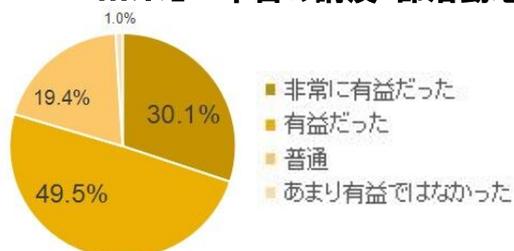
### 【プロフィール】

長年教育現場に携わり、袖ヶ浦市内の小学校で校長を務め、現在は千葉県教育庁・南房総教育事務所地域クラブ活動の総括コーディネーターとして活躍されています。

## 「地域展開(地域連携)の例」



## 「アンケート結果」 本日の講演「部活動地域展開事業に関して」は有益でしたか？



- ・旬なテーマで開催していただき、良かったです。市のPTA全体で共通理解できたのが貴重です。
- ・5年生の子どもがおり、ずっと気になっていたことだったので大変良い内容でした。
- ・部活動の地域展開の進捗状況をまた情報として知りたい。
- ・計画と実際の状況がわかることで保護者としてどう関われるか参考にしたい。

# 第74回 千葉県PTA 研究大会 匝瑳大会開催

「楽しもう！PTA」～子どもたちのために～

木P連副会長 中島教予

千葉県PTA 研究大会・匝瑳大会に参加し、「子どもたちの笑顔のために持続可能なPTA活動をめざす」というスローガンのもと、第2分科会で3校の発表を聞きました。PTAは子どもたちのための活動であり、親や学校、地域が一体となって楽しく参加することで“やらされている”から“やりたくなる”活動へと変わるという考えに共感しました。

また、最後の講評では、「子どもの居場所が5つあれば自己肯定感が上がる」と、とても興味深いお話を聞き、私たちが地域・家庭・学校の中に居場所を、多様な場を作ってあげることが大切なのではないかと感じました。そのためにする貴重な活動時間、みんなで楽しく過ごし、大人のやりがい子どもたちの笑顔へと繋がるのであれば活動の意義も感じられるのではないかと思います。



## 第3回 母親委員会開催！

香りと触れ合いでつながる、深まる、親と子の絆



令和8年1月28日(水)、市民総合福祉会館にて今年度最後の母親委員会を開催しました。特別支援学校の非常勤講師である二階堂早紀さんをお迎えし、「アロマ教室&グループトーク」を実施。エッセンシャルオイルを使った手指や背中への触れ合いを体験し、安心感や自律神経の整いを実感できる時間となりました。参加者同士のつながりも深まり、「家に帰ってさっそくハンドマッサージをしてみたい！」という声も多く聞かれました。笑顔あふれる締めくくりとなり、心から感謝申し上げます。1年間のご参加、本当にお疲れ様でした。

